

川内原発20年延長運転に 反対してください



発信者：井上勝博 宛先：三反園 訓（鹿児島県知事）

川内原子力発電所1,2号機はそれぞれ運転開始から35年、34年になる老朽原発です。原子力発電は40年運転が原則とされていますが、原子力規制委員会は、電力会社の申出があれば1回のみ20年の延長運転を認めています。九州電力は、現在川内原発敷地内に莫大なお金をかけて特定重大事故等対処施設や緊急時対策棟など建設中です。九州電力が川内1,2号機の延長運転の申請をしないということは考えられません。すべての施設がそうであるように原発もまた老朽化が進めば事故のリスクが高まります。川内原子力発電所の運転延長は絶対に認めることはできません。

福島では、原発事故から8年以上が経過しているのにいまだに放射能汚染によって、故郷に戻れない人が数万人もいます。汚染水問題も深刻化しており解決のめどもたっていません。事故の後片付けさえできない原発への不安は高まっています。

また、原発は事故を起こさなくても運転すれば放射性廃棄物が排出されます。放射性廃棄物の処分方法については様々な議論があり未解決です。これ以上、原発の運転を続けることは遠い将来にまで禍根を残すことになるでしょう。よって私たちは下記の事項について要請するものです。